

# KORT トップコート施工要領書

※防火材料の指定がある場合は、トップコートを塗布しないで下さい。

## □ 製品構成

◆KORT トップコート ツヤ有り - Gloss Finish - 1kg/set

セット内容…「主剤800g+硬化剤200g」

◆KORT トップコート ツヤ消し - Mat Finish - 1.08kg/set

セット内容…「主剤880g+硬化剤200g」

## □施工可能面積(ツヤ有り・つや消し共通)

【壁・立ち上がり面】 …2 層塗り 施工可能面積約 7 m<sup>2</sup>/セット

【土間・天端・天板】 …3 層塗り 施工可能面積約 5 m<sup>2</sup>/セット

## □準備するもの

- ・トップコートセット(つや消し・ツヤ有り)
- ・かくはん器及びかくはん容器
- ・ローラー及び刷毛
- ・塗料容器
- ・各種養生材

## □ご使用前に注意すること

- ・KORT 施工面に塵・ゴミ・バリ等が無いことを確認してください。  
塗布時、ローラーや刷毛に付着すると表面に粒が現れます。



- ・養生が必要な場合は養生を行ってください。

## □施工に関する注意点

- ・プールやお風呂の桶など水が常時溜まる場所への施工は推奨しません。
- ・定期的にメンテナンスしてください。汚れを落としたのち、本トップコートを重ね塗りして下さい。
- ・屋外の土間への施工は摩耗による消耗の観点からお勧めしません。
- ・不燃物等の指定がある箇所へは施工しないで下さい。

#### □ 可使時間

主剤と硬化剤を混ぜ合わせた後は 2 時間(冬場3時間)以内に使い切ってください。

※2 時間(冬場3時間)以上経過すると泡が出やすくなります。

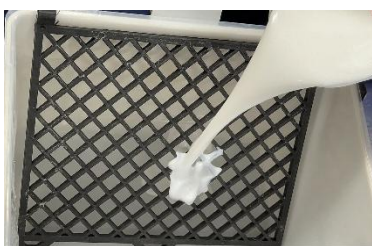
- ・風等で埃等が落ちてこない様に注意してください。
- ・チリ際の養生テープは完全乾燥する前に取り除いてください。翌日等に剥がすとトップコートと一緒に剥がれる事が有ります。

#### □ 使用方法

- ① 攪拌容器に主剤・硬化剤を投入し2分間攪拌する。



- ② 塗料容器に①で作った液を移し、刷毛及びローラーで塗布します。



※材料が基材に浸み込んでいるかよく確認してください。

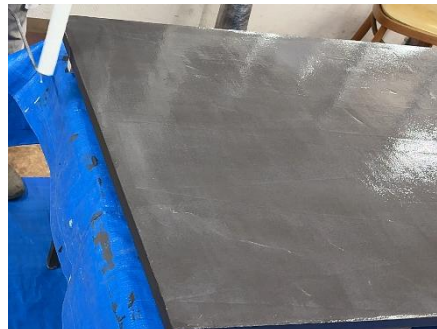
- ③ 1 層目を塗り終えたら 30 分(冬場 45分以上)ほど乾燥させます。

※液だまりが無いことを必ず確認して、ある場合は拭き取ってください。

- ④ 手で触ってもベタツキが無いことを確認後、2 層目を塗ります。

※2 層目の前に1層目に埃や塵等がある場合は取り除いてください。

- ⑤ 床面や天端は同じ様に 30 分(冬場 45分以上)乾燥させたのちに 3 層目を塗ります。



- ⑥ 施工後は 24時間以上養生してください。

## □その他作業上の注意点

- ・つや消しトップコートを塗る場合は沈殿する可能性が有る為、都度軽く混ぜ合わせながら塗布して下さい。
- ・新しいローラーは使用前に養生テープなどを張り付けて抜けやすい毛束を取り除いてください。
- ・古いローラーは泡が出やすくなることがあります。泡が出やすい時は新しいローラーをご使用ください。
- ・必ず短毛ローラーをご使用ください。
- ・1 層目、2 層目とも塗り終わった後ローラーや容器は乾燥しない様に保管し、ご使用ください。ゴミ・埃等が付着している場合は洗い流してください。
- ・主剤と硬化剤を混ぜ合わせたトップコートは必ず夏場2時間・冬場3時間以内に使い切るようにして下さい。塗り終えた後の残材は廃棄してください。
- ・トップコート施工翌日など乾燥後に養生テープ等を剥がす時はトップコートを一緒に剥がさない様にカッターナフなどを利用し細心の注意を払いながら剥がして下さい。
- ・壁等垂直面への塗布の場合、下から塗り上げていくと液だれによる筋跡を防ぎやすくなります。

## ◆より強いトップコート層を作る為には

- ・1 層目、2 層目共に乾燥時間をしっかり持たせるとより強度が強いトップコート層になります。表層が乾いていても 10 分ほどで 2 層目を塗り重ねると内部がまだ乾燥していないため、表層が剥がされ、柚子肌になり塗膜も薄くなります。
- ・トップコートの強度は厚みが厚いほど強くなり、乾燥が進むほど強くなります。お風呂場など(風呂桶内部は非推奨)に使用する場合は 3 層以上、5 層程塗る事でより水が浸透しにくいトップコート層を形成することが出来ます。また、日常使いでは可能な限り乾燥状態を維持することで、より長くトップコートの効果が続きます。

※一度に厚塗りしないで下さい。白い液溜まりが残ったまま乾燥すると泡が出ます。同様に壁面に塗布する際に下に液溜まりが出来ると泡になるので注意してください。

- ・養生期間中は水に濡れないように注意してください。水がかかった場合は速やかに拭き取って下さい。

畑中産業株式会社  
2025.9